

平成30年度 笠松力検定 上級 問題用紙 制限時間90分

注意事項

- (ア) 検定問題は全21問です。
1問から20問が記述式で、21問は論述式です。
解答用紙の記入にあたっては、1問から20問は問題で指示した語句を記入してください。なお、特に指示のない設問は、ひらがなの記述も可とします。21問は指示した文字数で記入してください。
- (イ) 誤って記入した場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- (ウ) 受検中は、監督者の指示が出るまで検定会場を退出しないでください。
- (エ) 受検中、机の上に置けるものは受検票と筆記用具のみです。それ以外のものは、鞆の中にしまってください。また、携帯電話やスマートフォンなど、音が出る電子機器はマナーモードに設定するか電源を切った状態で鞆の中にしまってください。
- (オ) 受検中は、問題の内容についての質問は一切受け付けません。

笠松力検定委員会

問題 1 から 20 までを読み、各設問の指示に従い解答用紙に正しいと思われる解答を記入してください。

1. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成30年(2018)6月9日にリニューアルオープンした歴史未来館において、新たに常設展示されることになった町指定文化財は慈眼寺のです。

2. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町はかつて木曾川最大の川湊として発展してきました。当時をしのぶ史跡として渡船場跡の「石畳」がありますが、その総延長はmです。

3. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成29年(2017)に「国の登録有形文化財」に登録された建物は、家住宅主屋、土蔵、門・塀です。

4. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

現在、笠松町の可燃ごみは収集運搬委託業者が建設した積み替え施設で収集車から大型コンテナ車に積み替えた後、三重県と県にある民間施設で焼却処理をしています。また、可燃粗大ごみは静岡県にある民間施設で焼却処理をしています。

5. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松町の町章はカサと松葉模様で町名が描かれていますが、円はを、円内の鋭角は町の躍進と栄光の道を力強く表現しています。

6. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

「岐阜県立岐阜工業高等学校」の前身である「」は、美濃縞の振興のため、大正15年(1926)に染織科・機械科・土木科の3科で開校しました。

7. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

平成25年度から整備を進めてきた笠松町運動公園が完成し、平成30年(2018)7月21日にオープニングセレモニーが行われました。公園に新たに登場したつき山の愛称は、町内小学生の投票の結果「」に決定しました。

8. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町は明治22年(1889)7月1日の町制施行から、平成30年(2018)で130年を迎えました。笠松町と松枝村・下羽栗村と合併し現在の笠松町の姿となったのは昭和年です。

9. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松町の銘菓で笠松中学校の生徒たちが町の活性化のためにアイデアを提案し、それをもとに笠松菓子組合のみなさんが商品化したのは「クッキー」です。

10. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松トンボ天国にある「トンボ池」「中池」「古池」「まこも池」と呼ばれる4つの池は、木曾川の本流が流れた跡にできたです。

11. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

円城寺には江戸時代より伝わる「」(岐阜県重要無形民俗文化財)があり、毎年8月22日に円城寺の秋葉神社で披露されています。

12. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

道徳のまち笠松推進会議では“笠松人のこころ”を育むため、「きれいなまち」、「支え合うまち」、「のあるまち」に取り組んでいます。

13. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

将来の人口減少に伴う税込減や社会保障費の増大を見越し、地域の中心都市と近隣市町が連携して社会経済の維持・発展を図ることを目的に、岐阜市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町の4市3町では「」を形成しています。

14. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

寛文2年(1662)に美濃国における幕府の領地支配と治水土木対策を管轄する美濃郡代(代官)の陣屋が置かれました。笠松陣屋には年貢の徴収や裁判を行った「役所」と治水土木工事の指揮監督にあたった「堤方役所」がありました。

15. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和34年(1959)9月の台風15号は東海地方に大きな被害を与えました。笠松町では、境川などが増水し、床上浸水533世帯、床下浸水361世帯の被害を受けました。この台風15号は「台風」と呼ばれています。

16. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松みなと公園で昨年12月まで実施され、3月より再開されるレンタサイクルの利用料は90分円です。

17. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

平成5年(1993)から運行を開始した笠松町公共施設巡回町民バスの累計利用者が昨年12月に万人に達し、記念式典が行われました。

18. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

毎年、秋分の日笠松町文化協会主催の「ウォーク」が開催されます。江戸時代に将軍に献上した当時の様子を再現し、地元の小中学生による宿次も行われます。

19. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

笠松銘菓で和菓子屋「太田屋半右衛門」が代々作り続けてきた、「かたちは兜の綴に似て、香りは蘭の如し」と命名したと言われている和菓子は「笠松」です。

20. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和46年(1971)に笠松中学校の生徒が木曾川の中州から弥生土器を発見したことから、弥生時代の遺跡として注目され、発掘調査が行われました。この遺跡は地名から「水没遺跡」と呼ばれるようになりました。

問題 21 は、指示された字数以内で記述してください。

21.

- ① 慶長 5 (1600) 年 9 月 15 日に東西両軍が激突した「関ヶ原の戦い」は、日本の歴史に残る重要な史実です。笠松町には、「米野の戦い跡」の標柱が立っています。「米野の戦い」と「関ヶ原の戦い」との関係について、400 字以内で述べなさい。
- ② 笠松町に伝わる史跡や文化財あるいは文化人などから 2 つ挙げ、それぞれについての解説を各 200 字以内で述べなさい。